

# 輝く 田底っ子

第8号

文責：校長 益永 一幸

## 田底小 スローガン

① 自分と周りの人を大切にしよう

② 自ら進んで学び、互いに高め合おう



### 今年の水泳が実施できます

～コロナ感染症に配慮した指導内容と方法を工夫します～



「水泳」は、水の中という特殊な環境での「浮く、呼吸する、進む（泳法）」などの課題を達成し、水に親しむ楽しさや喜びを味わう運動です。また、水に対する不安感を取り除くと同時に、きまりや心得を守って運動することの大切さを学ぶ大切な学習です。田底小学校では、5月17日（月）に、子どもの命を守るための「心肺蘇生法」の研修を実施しています。また、新型コロナウイルス感染症に配慮した学習内容と活動方法を全職員で検討しました。主な配慮事項についてお知らせします。

#### ○更衣について（密にならない）

- ・各教室とプール更衣室等を使い、分散して更衣する。
- ・更衣室ではしゃべらない。マスクをつけたまま着替えをする。間隔を開ける。

#### ○シャワーについて（密にならない）

- ・3人ずつ浴びる。待つ場所は間隔を開ける。

#### ○準備運動、水慣れ、主運動について（対面にならない）

- ・プールサイドは間隔を開けて並ぶ。
- ・大声を出さない。号令や声出しは教師がする。
- ・対面にならない活動をする。（息がかからない工夫）
- ・泳ぐ間隔を開ける。

#### ○その他

- ・見学者はマスクを着用して日陰で見学する。
- ・更衣室やトイレ等は消毒をする。

#### 保護者へのお願い

- 水泳当日の朝は、必ず 体温測定・体調確認をして、実施の有無を「プールカード」に記入して持たせてください。
- 水泳は意外と体力を使います。日ごろの食事や睡眠などの生活リズムを崩さないようにお願いします。



#### 5月27日（木）の全国学力・学習状況調査について

今年度も6年生対象の「全国学力・学習状況調査」があります。この調査は、「教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における学習状況の改善等を図る」目的で文科省が実施するものです。この調査では、主に次の2点の学力を調査します。

- ① 身に付けておかなければならない学習内容や実生活において常に活用できる知識・技能等
- ② 知識・技能を実生活に活用する力や様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

特に②が子どもたちに求められています。しかし、この力が苦手な子どもたちが多いのも事実です。本校では、先生方が様々な工夫をして、児童のやる気を引き出し、困難や課題を自らの力と協働の力で解決を図る学習をしています。学校便りでは、児童が一生懸命に課題解決している授業の様子を今後お知らせします。